洛東園だより

［夏号］

平成20年7月発行　社会福祉法人 洛東園　発行責任者：木村晴恵

発行／社会福祉法人 洛東園　〒605-0981 京都市東山区本町15丁目794
TEL：075-561-1171　FAX：075-531-8372　ホームページ http://www1.ocn.ne.jp/~ r-momiji/

― ご挨拶 ―

洛東園　園長 木村 晴恵

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は社会福祉法人洛東園に対しましてご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

5月29日 法人理事会、評議員会において、平成19年度事業および決算報告を行い、承認されました。概略につきましては別面にてご報告させていただきますのでご覧下さい。

その中で、念願であった「洛東園外壁工事」を行うことができ、周囲の景観にふさわしいものになりました。また、京都市よりの委託事業である「東山区地域介護予防推進センター」事業も軌道にのり、東山区全域から多くの介護予防対象者の参加があり、体操や健康相談を通じて「元気になった」というお声をいただいております。本年度もいろいろな地域に出かけて開催させていただきますのでご参加をお待ちしております。

このように、本年度においても介護サービスを必要とされる方々はもちろんのこと、介護予防は非常に大切なことです。このことについても積極的に取組んでまいりますのでご意見、ご要望をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

洛東園の理念

1. 個性・自主性を尊重し、明るい温もりのある生活
2. 安全と快適な暮らし
3. 地域に根ざした、開かれた施設

養護老人ホーム

新緑会

洛東園に新緑の色も濃くなった5月16日本堂におきまして「新緑会」を行いました。

開会の挨拶から始まり、新緑会弁当を召し上がり和やかな雰囲気の中、新しく養護に加わった職員の挨拶から毎年恒例の新職員の出し物へと続きます。科学を応用したマジックに利用者の方々も「不思議やなー！」「なんでそうなるのー？」と次第に引き込まれ職員のマジックに熱心に目を向けておられました。

さらにみなさんの歌を披露するカラオケ大会（やまびこクラブ）へと続きます。養護の利用者は歌自慢・歌好きの方が多く、歌声と共に手拍子もはいり大いに盛り上がりました。利用者の方々といつもと違った楽しいひとときを一緒に過ごすことのできた１日でした。

お食事前にひとことご挨拶

とっても不思議、マジックショー

新職員が加わり利用者と共にさらに前進し続ける養護に御期待下さい！！

特別養護老人ホーム

菖蒲湯

菖蒲を浮かべました

特養では端午の節句に合わせて5月の始めに菖蒲湯を4日間行ないました。当初は3日間の予定でしたが、天川花店様から菖蒲を寄贈していただいたので、計4日間行う事ができました。

菖蒲湯について調べてみると、端午の節句の時期に花が咲く菖蒲の長い葉。その強い香りが、不浄を払い、邪気を遠ざけるということが始まりだそうです。

お風呂の時間に浴槽に菖蒲を浮かべてみると、手に取って香りを嗅いでおられる方や、雰囲気を楽しんでおられる方など楽しみ方は様々。職員自身も経験したことのない菖蒲湯でしたが４日間ともご利用者に季節を感じていただける入浴となりました。この菖蒲湯で利用者の皆さんの邪気が払われ、楽しい毎日を過ごしていただければと思います。

今後も季節を感じていただき、楽しみに繋がるよう職員一同取り組んでいきたいと思います。

小規模多機能サービス もみじの家

ご利用者さん ご紹介

今回は「もみじの家」の山本エン様をご紹介します。

明治42年10月生まれ。今年のお誕生日で99歳を迎えられます。現在登録いただいている利用者の中で最高齢の山本様は「エンさん」の愛称で他の利用者から親しまれ、周りの人をひきつける魅力のある存在です。ご結婚されてからは、コロッケ屋のおかみさんとして、お店を切り盛りされていました。ご家族が話して下さるには、ご主人ととても仲が良く、どこに行くのも一緒で夫を支えて文句ひとつ言わない、もの静かな方だったそうです。

創業者の夫は戦前よりお店を開き、戦時中はやむなく一時閉店されましたが、昭和28年に再開されてからも創業当時の味を頑なに守り、添加物の一切入らない自然の味を貫いてこられました。

「エンさん」にコロッケの作り方をお尋ねしてもいつもすまし顔ではぐらかされてしまいます。きっとご主人と試行錯誤を繰り返して作り上げた味は、簡単に教えていただけないのでしょう。ご家族は当時を振り返り、「前日にじゃがいもを洗って火にかけておき、夜中の2時頃から材料を混ぜて6個ずつの木型に詰めてはへらでめくってころもをつける作業を多い時には1日3000から4000個してたんです。」と教えて下さいました。

小包ができました

山本エン 様

そんな忙しい毎日を88歳で手術をされる事になるまでずっと続けてこられた「エンさん」は、手に震えが出る事もありますが、食事の時はお箸を上手に使われ、数え歌の手遊びや文字を書かれるのも見事で、包装紙で何かを包んでいただくと右に出る方はありません。

「もみじの家」でもいつも陽気に冗談を返し、歌を口ずさんでおられる「エンさん」は、事ある毎に「サンキュー！」とお礼、時には「ベーリマッチー」とおまけもつけて下さいます。何気ない一言一言から、頭の回転の速さに感心しない日はありません。

「エンさん」はいつもお店の事が気になるようで、お泊りの日もご家族が仕事をされているのに自分だけが寝ていられないと、仕度をしようとする事があります。また、大勢の人の中で暮してこられた為か、周りに人が少なくなるととても淋しがられる一面も見られます。

そんな「エンさん」に、今年は「白寿」のお祝いを盛大にさせていただきます。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

デイサービスセンター

毎年好評を頂いておりますデイサービスの夏の恒例行事、『納涼会』を今年も行います。期間中は、今熊野学区、月輪学区、地域の民生委員やボランティアの方々の応援を頂き、職員共々楽しませてもらっています。

お昼から皆さんで、「乾杯」！！会話をしながらバイキングで食事をすると楽しくなって、ついつい手が出てしまうものですね！！

普段よりは「食べ過ぎた～」と言われる方が結構いらっしゃいます。お腹がいっぱいになると、カラオケ大会の始まりです。利用者の十八番の歌で手拍子が聞かれると、地域のボランテイアの方も歌声を披露して頂き、職員も負けじと仮装してお披露目大会になります。

皆さんから「楽しかった～」と言って頂く事がなによりもうれしく感じます。今年の暑い夏も、皆さんと一緒に暑気払いをして乗り切って行きましょう！！

京都市東山区地域介護予防推進センター

今回は東山区地域介護予防推進センターの開催している運動教室をご紹介します。

4月から6月にかけて『東山老人福祉センター』で毎週月曜の午後に開催しました。5月からは、『今熊野いこいの家』で毎週火曜の午前に教室を開催しています。また、メタボリック症候群にも注目して、“からだすっきり教室”と命名の教室も洛東園本堂で開催してきました。

今熊野いこいの家の運動風景

東山老人福祉センターでの運動風景

運動をより身近に感じていただき、広く皆さまに寝たきり予防に取り組んでいただいたり、正しい知識を身につけていただいたりすることが介護予防推進センターの役割です。

訪問介護

感謝状をいただきました

地域を支える高齢者

今年で94才を迎えられる清水四郎様をご紹介します。戦争中は日中友好の駐在員として中国の杭州に行かれていました。戦後耳塚の隣に住まわれてから長い間、お墓の草むしりをされたり、線香をあげたりと耳塚の世話をされてきました。

耳塚へは毎日のように韓国から、大勢の参拝者がお参りに来られます。清水様は『遠くからお参りに来られた方の気持ちを汲んでねぎらい帰ってもらう』とお話しされていました。最近は高齢で耳塚の世話はされていませんが、大勢の参拝者が清水様の家に寄っていかれます。清水様は日本と中国、韓国との関係がより良く続くように願っておられます。いつまでも耳塚のそばで暮らしていただけるよう、援助させていただきたいです。

本町通正面通り東にある耳塚

委員会・研修報告

今回は数ある委員会の中の一つ、交通安全委員会をご紹介します。

交通安全委員会とは

ご利用者の方・職員の安全運転・交通マナーの理解を通じて、交通事故防止の啓発を主な活動とし、３か月毎、年４回委員会を開催しております。４月より委員による月２回の園内駐車場の巡回活動を開始し、駐車場の維持管理に努めております。また、今年度の新人職員の研修では、より安全・快適に利用して頂けるよう公用車のリフト操作・乗降動作の研修を行いました。

塀と一緒にバイク置き場も綺麗に

公用車のリフト操作・乗降動作研修

ボランティア紹介

今回は特養に月１回来て頂いている『ビーバーちゃんの懐メロ歌おう会』のお二人をご紹介したいと思います。平成９年より京都市内を中心に活動されており洛東園だけではなく市内の様々な施設でも懐メロ会を開催されており、今年の６月で活動を始めて1000回に到達されたそうです。さらに現在は京都市以外でも城陽市の方での活動も増えたことで忙しくされています。

いつも大正や昭和の時代の懐かしい曲と歌詞カードも準備していただき、懐メロ会が始まるといつもの表情とは違い、皆さん自然と歌を口ずさんだり、目が潤んだりされています。これからも続けて来園していただき、職員も知らない懐かしい曲を聞かせて頂きたいと思っています。

いつも笑顔で歌ってくださいます

洛東園の行事予定

その他、クラブなども行っております。

●園全体行事

8月　施餓鬼法要
9月　敬老祝賀式（各部署にて）
　　総合防災訓練
10月　洛東園祭り

●養護老人ホーム

8月　納涼夏祭り

●特別養護老人ホーム

8月　ビアパーティー

●デイサービスセンター

7月27日　家族介護者教室
8月　盆踊り
10月　運動会

●もみじの家

8月　地蔵盆・盆踊り
9月　お月見
10月　運動会（地域お祭り）

トピックス

洛東園のある東福寺近くに『東林町（とうりんちょう）』という町があります。毎年5月にお祭りがあり子供神輿が繰り出されますが、今年は初めて洛東園の中でも勇壮な姿でお神輿を担いでいただきました。

利用者の皆様にも大変喜んでいただきました。

事業活動収支計算書

（自）平成19年4月1日　（至）平成20年3月31日　（単位:円）

支出の部		収入の部	
科　目	金　額	科　目	金　額
人件費支出	409,032,598	介護保険収入	469,905,139
事務費支出	161,268,078	措置費収入	177,487,282
事業費支出	97,089,423	診療報酬収入	23,602,564
減価償却費	27,502,600	その他の事業収入	54,318,436
退職給与引当金繰入	4,823,116	補助金収入	2,173,514
		寄付金収入	3,608,171
		雑収入	4,239,766
		国庫補助金等特別積立金取崩額	6,607,480
事業活動支出計	699,715,815	事業活動収入計	741,942,352
借入金利息支出	516,000	借入金利息補助金収入	516,000
会計単位間繰入金支出	37,000,000	受取利息配当金収入	152,536
経理区分間繰入金支出	15,629,215	会計単位間繰入金収入	37,000,000
雑損失	1,050,851	経理区分間繰入金収入	15,629,215
		雑収入	3,256,101
事業活動外支出計	54,196,066	事業活動外収入計	56,553,852
固定資産処分損	807,841	施設整備等補助金収入	33,610,000
その他の特別損失	1,549,290	その他の特別収入	1,850,550
特別支出計	2,357,131	特別収入計	35,460,550
次期繰越活動収支差額	719,918,524	（当期活動収支差額）	77,687,742
		前期繰越活動収支差額	642,230,782
支出の部合計	1,476,187,536	収入の部合計	1,476,187,536

≪寄付・寄贈≫（寄贈順）

山中 鶴江様、大阪ガス　すずらん会　大阪ガス京滋地区「小さな灯運動」様、京都佛教会様、京都大谷高等学校ハレジャ基金様

ありがとうございました。

貸借対照表

平成20年3月31日現在　　（単位：円）

資産の部		負債の部	
流動資産	591,993,017	流動負債	25,631,818
現金預金	493,066,180	未払金	23,147,772
未収金	97,094,738	預り金	1,950,283
立替金	483,887	仮受金	533,763
前払金	994,968	固定負債	38,891,352
仮払金	353,244	設備資金借入金	6,000,000
固定資産	659,927,830	退職給与引当金	32,891,352
基本財産	416,098,984	**負債の部合計**	64,523,170
建物	416,098,984	純資産の部	
その他の固定資産	243,828,846	基本金	143,995,429
建物付属設備	40,478,286	国庫補助金等特別積立金	131,701,719
構築物	1,174,192	その他の積立金	191,782,005
車両運搬具	6,295,546	移行時特別積立金	105,112,950
器具及び備品	46,659,408	その他の積立金	86,669,055
保証金	2,000,000	次期繰越活動収支差額	719,918,524
移行時特別積立預金	27,281,472	（うち当期活動収支差額）	77,687,742
その他の積立預金	86,669,055		
退職共済預け金	32,227,641		
その他の固定資産	1,043,246	**純資産の部合計**	1,187,397,677
資産の部合計	1,251,920,847	**負債及び純資産の部合計**	1,251,920,847

編集後記

今年も暑い夏がやってまいりました。夏には楽しい行事が目白押し。花火大会やお祭り、ビアガーデン等、出かけることも多くなります。

今年は4年に一度の祭典オリンピックが北京で開催され、日本選手の金メダルが大いに期待されています。私達もすごく楽しみにしています。ただ、この時期になると日射病や熱中症で病院に搬送される報道をよく耳にします。室内や車内でも閉め切った状態では室温が上昇し熱中症にかかる危険性があります。また外出する際は帽子や日傘等を携帯し、定期的に水分を補給するようにしてください。特に幼児やお年寄りにはまわりが気を付けてあげましょう。

暑い夏を元気に乗り越えましょう。

（広報委員一同）

洛東園だより

発行／社会福祉法人 洛東園
〒605-0981 京都市東山区本町15丁目794
電話番号：075-561-1171　FAX：075-531-8372
ホームページアドレス　http://www1.ocn.ne.jp/~ r-momiji/